

施工ガイド

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内

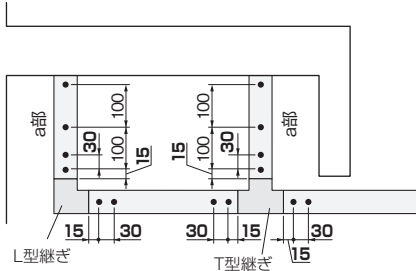
■金具の取付け方法

1. レールの準備

- ① 下記のようにレールのレイアウトを確認し、適切な位置にφ6の貫通穴をあけます。

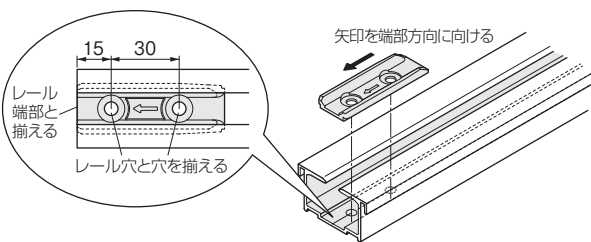
ご注意

- 全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レールのねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準は、ねじ穴間隔300mmです)。
- L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールは、端部から15mm・30mmの位置に穴加工をしてください。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。



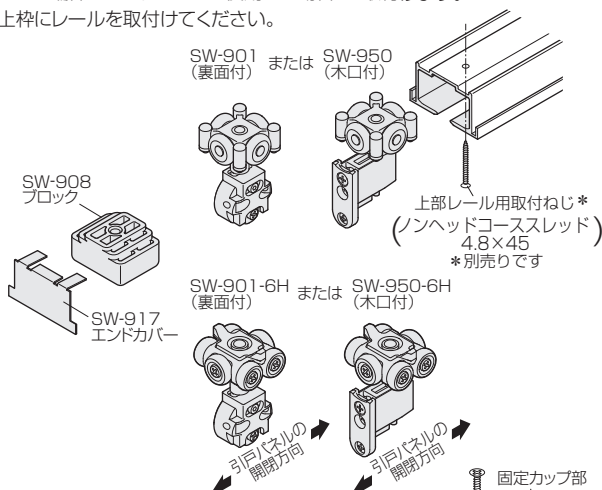
- ② L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールの端部に、図に示す方向でSW-930(誘導板)の裏面に貼付けてある両面テープの剥離紙をはがして貼付けます。

このときレール端部と取付穴2箇所が合うようにしてください。



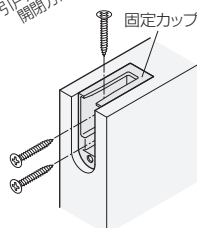
2. レールの取付け

- ① レールを取付ける前に、図の方向で各吊り車をレール内に挿入します。各パネルごとに使用する吊り車が異なるため、挿入する順番にご注意ください。
- ② SW-908ブロックを使用する場合は、レール内に挿入します。
- ③ レール端部にエンドカバーを使用する場合は、取付けます。
- ④ 上枠にレールを取付けてください。



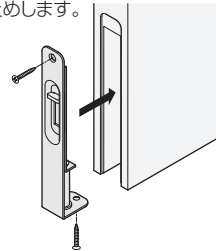
3. 固定カップの取付け (木口付吊り車SW-950・SW-950-6H を使用の場合)

- ① 固定カップ部をパネルの加工部に取付けます。



4. フランス落しの取付け

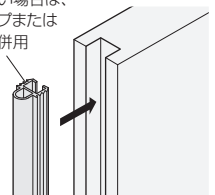
- ① パネルの加工部にフランス落しをねじ止めします。



5. 召し合せクッション2の取付け

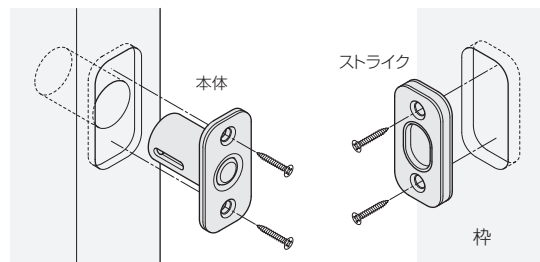
- ① パネルの加工部に押し込んで取付けます。

嵌合が緩い場合は、
両面テープまたは
接着剤を併用



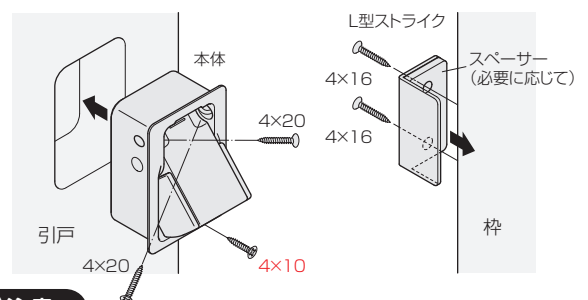
6. マグネット式振止の取付け

- ① 本体をパネルの加工部に、ストライクを枠の加工部に取付けます。



7. セーフティストッパーロングの取付け

- ① 本体を引戸パネルの加工部に、L型ストライクを枠に取付けます。



ご注意

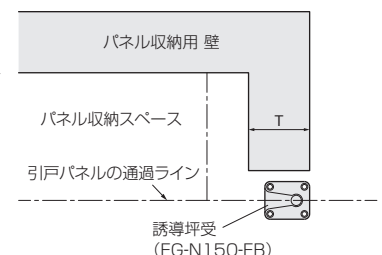
ねじを取付ける際、先端が太いドライバーを使用すると、金具を傷つけるおそれがあります。先端が細いドライバーを使用し、事前に金具を傷つけないことを確認した上で、取付けてください。

4×10ねじを取付ける際、締め込みすぎると反対側の表面材がふくれるおそれがあります。

■表記訂正 (25/07/01)

8. 誘導坪受 (FG-N150-FB) の取付け

- ① 収納スペースT寸法位置付近の床にあげた穴に誘導坪受を図の向きで挿入し、ねじ止めします。



誘導坪受は、必ず上図の
向きで取付けてください。

